



学校だより

鯛ノ巣

●学校スローガン

夢キラリ笑顔ひろがる阿井小学校

あいさつ 一生懸命 あいじょう

島根県仁多郡奥出雲町立阿井小学校 令和5年2月号 2月20日発行

冬を満喫しました スキー&スケート



日本のウィンタースポーツと言えば、スキーとスケートですね。三井野原スキー場の町営リフトは既に終了していますが、阿井小学校はロープ塔のあるコースを利用してのスキー教室を継続して実施しています。今年は1~4年生を対象として、1月20日に行いました。昨年末に降った雪も阿井では既にほぼなくなって

いましたが、三井野原には、スキーをするためには十分すぎるほどの雪が残っていましたが、スキー靴とスキー板を履いて歩くのは、慣れないうちは不自由さを感じるものですが、一度斜面を滑る感覚をつかめば、なんとも言えない開放感を味わうことができます。スキー経験の違いはありますが、技量に応じてみんな思う存分にスキーを楽しむことができました。今年度は、講師として山田館長さん、川子原の藤原さん、教育委員会の石原さんにご指導いただきました。ありがとうございました。



スキー

スケート

2月13日に実施した出雲市の湖遊館でのスケート教室も昨年度に続いて、2年目となりました。6年生は2回目、5年生は初挑戦です。

最初は、湖遊館のスタッフの方に、スケートの基本を教えていただきました。初めて経験する5年生はスケート靴の感覚に慣れず、正に「すってんころりん」という表現がびつたりの転び方で転んでいた人もいました。だんだんと慣れてきた子どもたちは手すりから手を離して、リンク中央で滑り始めました。みんな大満足の表情でした。

スキーもスケートも、環境がそろわなければ実現できません。いずれのスポーツも体験できる土地であることに感謝したいと思います。



冬から春へ



◇校門横の梅の木にいつの間にか梅の花が一輪開いていました。「いよいよぼくの出番かな。」と自分の役割が分かっているかのようです。梅の次には、桜の季節。春も目の前です。

6年生から

5年生へ

学校では最高学年としてこれまで学校を引っ張ってくれた6年生から、5年生にバトンタッチを始めています。まずは6年生を送る会に向けての準備です。毎年、5年生が全校の中心となって準備をすすめる恒例の行事ではありますが、5年生にとっては初めての経験です。いろいろと失敗も出てきますが、みんなで力を合わせて乗り越えていってほしいと思っています。そんな中でリーダーとしての自覚も育っていきます。

写真は6年生を送る会に向けての代表委員会のときのものです。各学年の代表が参加し、話し合いを深めていきました。5年生は一人一人が役割を分担し、責任をもって役割を果たすことができました。本番まで限られた日数しかありませんが、みんなで協力しながら、6年生に対して感謝の気持ちがしっかりと伝わるような会になるように準備がすすめられることを期待しています。



行事予定

- 3月
- 1日(水)児童総会
- 2日(木)6年生を送る会
- 8日(水)全校集会 委員会(最終)
- 10日(金)地区児童会 一斉下校
PTA 総会 19:00
- 14日(火)スクールカウンセラー来校
公民館卒業記念お餅配付(6年)
- 15日(水)卒業式予行練習 5時間授業
- 16日(木)6年給食終了 卒業式前日準備
- 17日(金)卒業証書授与式
- 20日(月)PTA引継ぎ会 会計監査会
- 21日(火)春分の日
- 23日(木)給食終了
- 24日(金)修了式・離任式
- 4月(予定)
- 10日(月)始業式・着任式
- 11日(火)入学式
- 12日(水)給食開始



【お詫び】1月号のしめ縄作りの記事で、お世話になった地域講師の大坪さんのお名前を間違えて掲載してしまいました。(一部地域配付版)たいへん失礼しました。

【お知らせ】奥出雲まめなかねットの終了に伴い、本校のブログも2月24日をもって終了します。長らくの間ご覧いただきありがとうございました。なお、今年度これまでにブログとして掲載していた内容については、阿井小のホームページに転載していますので、ご覧ください。



안녕하세요 アンニョンハセヨ

心をつなぐあいさつ

多文化共生社会の実現をめざして



韓国にもジャンケンがありますよ。カウイ(チョキ)パウイ(いわ)ポー(ふるしき)です。

「アンニョンハセヨ」という言葉をご存じでしょうか。韓国でよく使われるあいさつの言葉です。韓国ソウルご出身の李さんをお招きし、韓国の国のことや多文化共生について学ぶ勉強会を行いました。もともとPTA人権・同和教育研修会として予定していましたが、感染症予防のため急きょ延期と

なり、2月17日に3年以上の児童を対象に実施したものです。数名の保護者の方にもご参加いただきました。

李さんは、来日されてから10年ほど雲南市にお住まいで、日本語もたいへんお上手です。にこやかな表情で子どもたちに語りかけながら、韓国の文化や教育、日本に住んで感じられていることなどについて、お話をしていただきました。

- かんの国(韓国)のことが、いろいろわかってよかったです。食べ方やおすすめがわかってうれしかったです。毎日キムチを食べると聞いてびっくりしました。(4年)
- 他の国の人々とも仲良くすることを教えてもらいました。外国人だからとかではなくて、同じ人間として仲良くしたいです。(6年)
- 「お互いを大切にして、仲間と一緒にくらしよう」とは、できそうできなさそうなことなので、自分たちが心のかべを消して、普通に接することがすごく大切だなと思いました。(6年)

李さんは、国籍が違っても、雲南市の方々や地元の皆さんに温かく迎えてもらったことが何よりも嬉しかったというご自身の経験も踏まえながら、「多文化共生」についてお話いただきました。日本にはいろいろな国の方が生活していらっしゃいます。誰もが気持ちよく生活できるように、い

ろんな国の人を受け入れ、心を開くことが何よりも大切であり、そのための第一歩は「気持ちのよいあいさつをすること」だともおっしゃいました。はじめてお会いする人に対して、自分から声をかけることはちょっとためらったり、勇気がいったりするものですが、その壁を乗り越えることで心の壁も消え、新しい出会いが始まります。

子どもたちにとっても、自分の世界を広げ、心を広げることのできた貴重な時間になりました。

李さんのお話あれこれ

- 韓国の首都はソウルです。ロッテワールドという室内遊園地もあります。
- 6年生の時間割は、8時間あります。(伝統笛、英会話、パソコン、バドミントンなどの放課後の活動も含まれます。)40分授業で10分休み。昼休み、業間休みはありません。
- 給食には、キムチがつきます。キムチは、みんな大好きです。キムチ専用の冷蔵庫が多くの家庭にあります。
- 韓国の食べ物でおいしいものは、キムチ鍋、みそ鍋。日本の食べ物でお気に入りのは、とんこつラーメンですね。

2月 点描

子どもたちの安全を守るみなさんと



阿井には、子どもたちの登校を見守っていただいている方がたくさんいらっしゃいます。3年生の社会科の学習にあわせ、下口の高松さん、交通指導員の三原さん、民生児童委員の松原さんに来校いただき、お話を聞きました。国道432号は交通量も多く、登下校中も交通事故が心配されますが、いろいろな方に見守っていただいているのは、とても心強いものです。子どもたちが笑顔で元気に登校してほしいという願いを話され、3年生も真剣に聞いていました。

スーパーホッケー交流会

◆仁多地域の6年生が町民体育館に集い、スーパーホッケーを通して交流を深めました。昨年度同様、学校対抗戦ではなく、他校の児童とチームを組んで対戦しました。4月からほとんどの児童が同じ中学校に進学することになる仲間どうしです。とてもフレンドリーな雰囲気です。スーパーホッケーを楽しむことができました。



出雲見学 出雲村田製作所

◇5年生が出雲村田製作所を見学しました。大きな工場で生産されるコンデンサーなどの製造の仕組みについて目を輝かせながら見学しました。島根大学医学部の食堂で昼食をとったり、JRの出雲駅で電車の切符を買い自動改札機を通ったり(緊張の瞬間でした)と、普段できない体験を通して、見聞を広めました。

体育館がLED照明に



◆6年生が企画した子どもたちみんなの心がぬくもることを目指したプロジェクトです。阿井という文字を構成する一枚一枚のカードに相手を思いやる温かな言葉が書かれています。

◇体育館の照明がLEDになりました。1週間以上工事のために体育館が使えませんでした。工事も終了したいへん明るくなりました。地域開放もしていますので、施設利用のご希望がありましたら、学校までお問い合わせください。

心ぼかぼかあったかプロジェクト

